

三溝線を活かしたまちづくり検討会だより ～第2号～

R1.11.27
発行

第2回検討会では、第1回検討会の振り返り、市民ワークショップおよび市民・利用者アンケート結果について報告を行い、後半で歩道空間の整備等について設計案を提示し、参加者の皆様の意見を頂きました。

＜第2回検討会＞

■日時 令和元年10月30日(水) 15:00～17:00

■場所 三溝公民館

■参加者 佐賀大学:有馬隆文教授(座長)
地元自治会(神野自治会長会、三溝、新家、草場区、駅東、八丁畷)
佐賀商業高校、九州電力、チポラ、元気じるし、佐賀県、佐賀市(事務局)

■議題

- 前回会議の振り返り
- 報告事項
 - ・市民・利用者アンケート結果
 - ・駅周辺を考える市民ワークショップ結果
- 検討項目の説明
 - ・基本デザインの考え方
 - ・歩きたくなる仕掛け
 - ・三溝線活用のイメージ
- 意見交換



▲活発な意見交換が行われました

■市民・利用者アンケート、市民ワークショップの結果報告

市民・利用者アンケートや市民ワークショップの結果について、参加者の皆様と情報を共有しました。

＜主なアンケートの意見＞

- ・歩道は「安全で快適な空間とすることが第一」と考える意見が非常に多く寄せられました。
- ・三溝線には安全性をしっかりと確保した上で、高揚感や賑わいを求める回答結果となりました。
- ・市道三溝線に必要な機能は、「木陰を生む植栽」や「休憩できるベンチ等」という人の意見が多く、次いで「ポケットパーク」「案内板等」の順となっています。

＜市民・利用者ワークショップの意見＞

- ・駅北口は、広場空間が狭いこともあり、広場だけで完結する活動よりも、市道三溝線やSAGAサンライズパークと連携した活動を期待する。
- ・市民や観光客が佐賀駅を拠点にアリーナ～駅～県庁間を走ったり、歩いたりできるようになったらいい。
- ・SAGAサンライズパークから駅北口まで距離があるので、飽きずに歩きたい。

■歩道空間の整備案(基本デザインの考え方)

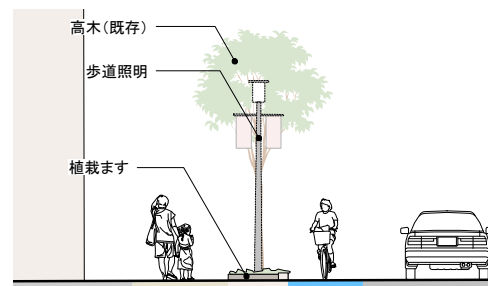
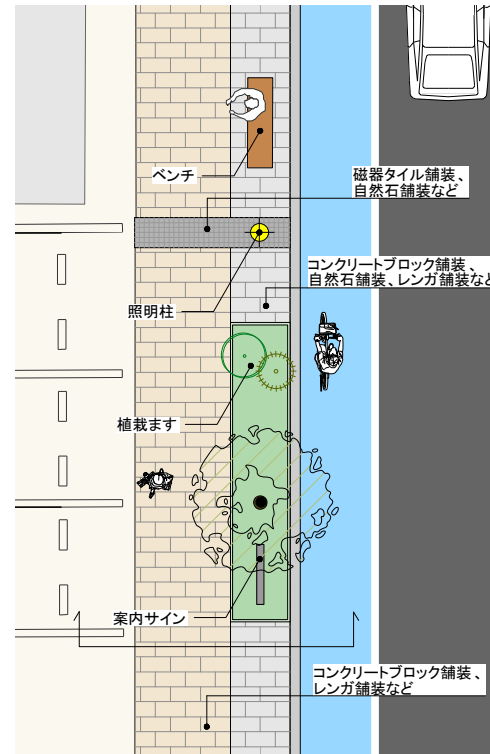
基本デザインの考え方について説明し、参加者からご意見を伺いました。

＜西側歩道＞

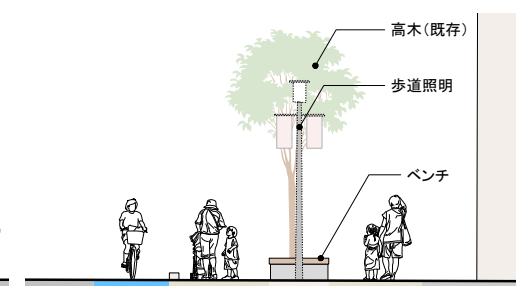
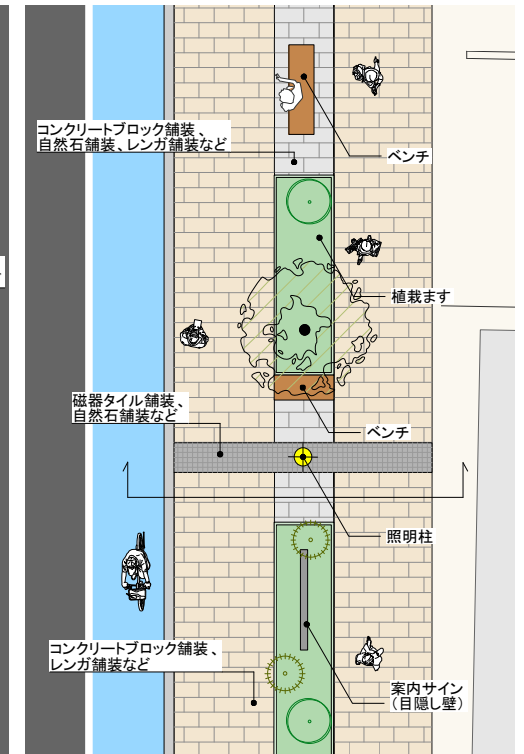
- ・歩道空間は現在と同じ幅員だが、自転車専用レーンを新設することで、歩行者のための有効幅員が広がり、安心・安全に歩きやすい歩道空間とします。
- ・歩道照明やひと休みできるベンチを設けます。

＜東側歩道＞

- ・既存の植栽を生かしつつ、歩道を西側に2m拡幅し、イベント利用も可能な歩道空間とします。
- ・既存の植栽を結ぶ帯の中に植栽、サイン、ベンチ、照明柱などを配置することで、十分な歩行幅員を確保しつつ、にぎわいを演出する空間とします。



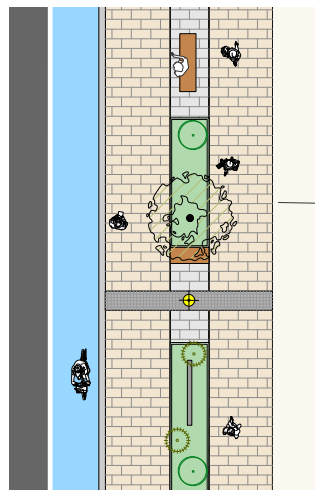
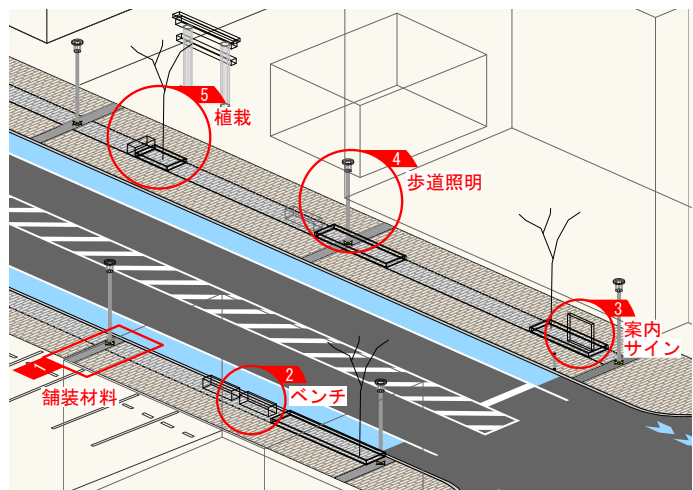
▲西側歩道の基本イメージ



▲東側歩道の基本イメージ

■歩道空間の整備案(歩きたくなる仕掛け)

三溝線を歩きたくなる仕掛けについて説明し、参加者からご意見を伺いました。



1. 舗装



▲磁気タイル舗装



▲自然石舗装



▲プリント舗装

歩きやすい舗装材料を用いることや、ボーダー舗装などにより、リズム感を演出します。

2. ベンチ



▲コンクリート土台で座面が木製のベンチ



▲ベンチ土台はプリントで表情をつけることも可能



▲背もたれ付ベンチは空間の方向性を規定し、狭い印象となる

歩道を拡張することにより、歩くだけでなく、過ごす場所となることを目指します。ベンチ等も丁寧に設えることで、歩道空間の質を向上させます。

3. 案内デザイン



▲目隠し壁を兼ねたデザインの案内板



▲目線が低い子供にも見えるよう、路面に計画



▲ファニチャーに絡めて計画されたサイン

SAGAサンライズパークへの来訪者など、地域外の人にもわかりやすいサイン計画が必要であり、イベントに合わせたサイン掲示の変更、距離表示等を行います。

4. 歩道照明



▲歩道空間を優しく照らすベンチ下の演出照明

機能照明と演出照明を組み合わせることで、安心・安全かつ居心地のよい街路の演出を行います。

5. 植栽



▲歩道空間に繋がる植栽帯の計画

既存樹木を活用します。足元には、高木植栽の生育を考慮した植栽ますを検討します。また、管理のしやすさに配慮します。

■三溝線活用イメージ

三溝線活用イメージについて説明し、参加者からご意見を伺いました。



スポーツとの運動イメージ



イベントとの運動イメージ

スポーツイベントに合わせたバナーやパネルにより賑わいを演出。中央の緑地帯を活用することで、両脇の空間は普段通りに通行できます。

沿道施設やマルシェイベント等と連動し、通り全体を使った賑わいを演出。歩道空間を使ってイベント等が開催できます。

■検討会で出された主な意見

①基本デザインの考え方に関するご意見

- ・経年劣化しない交換可能な舗装としてほしい。
- ・歩道は滑りにくく足に負担のない材料を選んだほうが良い。車いすやベビーカー利用者なども歩きやすい道路にしてもらいたい。
- ・明るくて段差がないシンプルな道をつくってもらいたい。
- ・駅から見た風景が重要。駅から三溝線を奥まで見通せるようにした方が良い。

②歩きたくなる仕掛けに関するご意見

- ・道路施設や設備の配置は全区間(900m)を一律に考えるのではなく、重点的に配置するゾーンを決めることなどを検討してもらいたい。
- ・目的地まで「あと〇〇歩」「あと〇〇m」といった飽きさせない仕組みを考えてはどうか。
- ・駅からSAGAサンライズパーク間までを心理的に近いと思わせる仕組みが必要だと思う。

③三溝線の活用に関するご意見

- ・歩道空間でキッズマートなど行ったら賑わいが出ていいと思う。
- ・歩道にバスケット選手の等身大パネルなどがあっても面白いと思う。

④その他のご意見

- ・SAGAサンライズパークへは、行きは楽しくて歩いても、帰りは疲れてバスに乗りたくなるので、路線バスの便数を増やしてはどうか。
- ・大人も含めて自転車通行のマナーを守ることが大切。交通マナーも含めて全国に誇れる通りとなってほしい。
- ・駅とSAGAサンライズパークの間あたりに拠点としてのポケットパークは必要だと思う。

第3回検討会では、今回の意見を反映した整備・デザイン案についてご報告します

～第3回検討会を開催します～

日時 12月12日(木) 15時30分から
場所 三溝公民館(予定)
※傍聴は自由です。

【発行・お問い合わせ】

佐賀市役所 佐賀駅周辺整備構想推進室
電話:0952-40-7009
E-mail: sagaeki@city.saga.lg.jp